

# 双葉小学校グランドデザイン

## 学校教育目標

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をもつ双葉の子の育成 ～自らの手で未来を切り拓いていける子～

<共通理念> 自ら学び、人から学び、体験から学ぶことを通して生きる力を育てる

<行動指針> ～「共学」「共遊」「共働」そして「親切」～ ☆取組の目的を明確にしよう ☆やってみよう ☆6年間で育てよう

### 《めざす学校像》 ～笑顔、楽しさ～

- ◇ 明るい挨拶が交わされる学校
- ◇ 生き生きと活動し、達成感や充実感を持てる学校
- ◇ 安全・安心で信頼される学校

### 《めざす教職員像》 ～共に～

- ◇ 学び合い、子どもと共に成長する教職員
- ◇ 将来を見通して、子どものよさや可能性を伸ばすことができる教職員
- ◇ 特性を生かし、組織の一員として協力・共働する教職員

### その挑戦が「未来」を変える！

### 《めざす児童像》

- ◆ 自ら学び、考え、自分の言葉で伝えられる子
- ◆ 自他の生命を大切にする、思いやりのある子
- ◆ 運動に親しみ、心身ともに健康でたくましい子

### <経営の努力事項>

- ◇ 各種の研修を通して教職員の指導力向上を図る
- ◇ 各分掌で昨年度に+αして取り組み、双葉小の教育力を向上させる
- ◇ 目標やゴールを共有して全職員が同じスタンスで指導支援し、組織力を強める
- ◇ 子ども・教職員の発想や提案を歓迎し、その実現を通してめざす姿に迫る
- ◇ 危機管理意識をそそえ、日常対応、非常時の対応が確実にできるようにする
- ◇ 事務処理の効率化に努め、教職員が必要な対応に集中できる時間を確保する
- ◇ 教育環境を整え、児童も教職員も安全安心に過ごせるようにする
- ◇ ICT 活用力のスキルアップに努め、学校組織としてのデジタル化を推進する

## [知] 確かな学力の育成

- ◆ 自ら学び、考えるための基礎的、基本的な知識・技能を身に付けさせる
  - 学習規律の徹底 □ 家庭学習への継続的な取組 □ 個に応じた支援
  - 専科や補助員による指導・支援
- ◆ 読書を推進し、考え、表現するための語彙力、想像力を培う
  - 学校図書館司書との連携 □ 読み聞かせ □ 読書ビンゴ
  - 図書委員会の企画
- ◆ 自ら学ぶ姿勢をめざして、振り返りを必ず行う
  - 時間ごとや単元ごとなど教科による工夫
- ◆ 言語活動の基盤となる国語科指導を充実させる
  - 授業実践 □ 外部講師による指導
- ◆ 「できた」「分かった」と実感できる学習プロセスを重視する
  - めあてとゴールの明確化 □ 実態に応じた単元構成・教材活用
  - 問いの工夫 □ 習得型学習と探求型学習の組み合わせ

## [徳] 豊かな心の育成

- ◆ 「努力した」「役に立った」という事実をもとに自己有用感を持たせ 仲間の努力や良さに気づかせることで自他を尊重する態度を育てる
  - 挑戦の推奨 □ 場の設定と時間の確保 □ めあてや目標の設定
  - ふり返りの実施 □ 機を逃さない言葉かけとフィードバック
- ◆ 学級や集団の中に温かい言動があふれるよう、常に配慮する
  - 明るい挨拶 □ ふわふわ言葉の使用 □ 実感を伴った道徳授業
  - 率先垂範
- ◆ 自立に向けて、理由を考えさせながら、生活習慣や社会的ルールを 繰り返し指導する
  - 時間を守る □ 返事をする □ 話を聞く □ 「双葉の約束」を守る
- ◆ 変化を見逃さずに対応する
  - 友達アンケートや相談ポストの活用 □ 日常的な情報交換
  - 全職員での定期的な情報交換 □ 全職員での共通した指導
- ◆ 様々な情報への適切な対応について継続的に指導する
  - 情報モラル教室の実施 □ 言語指導(国語科中心)と伝える力の育成

## [体] 健やかな体の育成

- ◆ 体育科での運動量を確保し、児童の心身の健康を保持増進する
  - 30分以上の運動量確保 □ 多様な動きや運動に親しませる
  - 個に応じた目標設定
- ◆ 自分の体を知り、健康に関する知識を身に付けることができるよう にする
  - 日々の健康観察 □ 保健体育・家庭科・特別活動などの授業の充実
  - 健康診断結果の把握 □ 歯磨き指導 □ 食育
- ◆ 安全に留意し、緊急時に自助共助できるようにする
  - 定期的な避難訓練や講習会(〇〇教室)の実施
  - 学級活動での確実な指導 □ 保護者や外部と連携した交通安全指導



### 《保護者・地域とともに》

- ◇ 情報発信を通して開かれた学校づくりを推進する
- ◇ ボランティア活動を実施する
- ◇ 地域教材を活用したふるさと学習や地域との連携による授業を実施する
- ◇ 「父母と教師の会」を中心とした特色ある活動を展開する
- ◇ 学校評価を活用し、取組の成果の検証と手立ての改善を図る

### 《教育活動を活性化するために》

- ◇ 働き方改革の更なる推進
- ◇ 特別支援教育の充実
- ◇ 不祥事根絶に向けた対応
- ◇ 目と心を離さない生徒指導の推進
- ◇ 校内研修の計画的な実施